



地域連携だより

地域の皆様が安心して治療が受けられるように



地域の皆様からいただいた激励の千羽鶴と共に

目次

- P2,3 臨床工学技士の紹介と活動
- P3 放射線室より
- P4 レスパイト入院のご案内
- p4 患者サポートセンターよりお知らせ

2021
12
DECEMBER



『いのちを支えるエンジニア』 臨床工学技士の紹介と活動

医療機器のスペシャリスト



臨床工学室長
飯窪 護

病院の中には医師や看護師の他にも、診療放射線技師や臨床検査技師、理学療法士などのメディカルスタッフ（医療技術者）が働いています。その中で、院内の医療機器の操作や管理を行うのが我々、臨床工学技士（Clinical Engineer、以下CEと表記）と言う職種です。

臨床工学技士法は、昭和 63 年 4 月に施行さればかりで、まだ約 30 年と歴史は浅いですが、医療機器の高度化が進む現代医療の中、医学と工学の両方を兼ね備えた国家資格で『医療機器のスペシャリスト』として、今日の医療に欠かすことのできない役割を担っております。

甲府共立病院では様々な検査や治療に対して、専門性を活かし様々なメディカルスタッフがチーム医療で地域の皆さんに安全安心な質の高い医療を提供できるよう努めています。



当院での業務と役割

当院には、13 名の CE が日々安全安心な医療機器の提供に努めております。

また、病院機能としての役割では、医療機器管理責任者や医療ガス管理責任者、現在では携帯電話などの通信機器の普及により、それらの電波が医療機器の障害とならないよう、EMC（電磁的耐性及び、自らが発出する電磁波などによる周囲の電気機器への影響を防止する）を予防・対応・教育を行う役割も担っています。



透析業務 樋口 勇太 主任

透析業務では、透析関連装置や透析液の水質管理から安全な透析医療の提供、合併症予防に医師や看護師などの多職種と連携を行い患者さんをサポートしています。

医療機器管理業務 大崎 英忠 主任

医療機器管理業務では、人工呼吸器などの生命維持管理装置の操作や管理を行い、救急外来から手術室まで様々な部署で使用される約 2700 台の医療機器を医療機器管理システムで安全に使用できるよう 1 台 1 台日々点検を行っています。



循環器業務 深澤 宏基 主任

循環器業務では、心臓カテーテル室で使用する医療機器の操作や管理、不整脈のアブレーション治療の関連装置の操作、ペースメーカー外来でのペースメーカーチェックなど生命に直接関わる重要な医療機器を管理しています。

内視鏡業務 荒川 昌紀 主任

内視鏡業務は、2018 年より CE が内視鏡関連機器の管理を始めました。県内では機器の管理や診断・治療に CE が関わる唯一の施設となります。内視鏡関連機器の管理を CE の視点から更なる医療安全と感染対策に貢献しています。



■ 新型コロナウイルス感染症に対しての CE の役割

呼吸状態の悪化した重症な患者さんの治療として、人工呼吸器やネイザルハイフロー、ECMO などの医療機器を報道などでお聞きになった方も多いと思いますが、これらの医療機器を患者さんの病態に合わせ医師や看護師と相談しながら操作・管理するのが我々 CE です。

呼吸状態の急激な悪化や急変時に様々な医療機器が安全で効果的に使用できるようにコロナ対応の最前線で業務しています。また、救急外来疑似症処置室、心臓カテーテル室や集中治療室、疑似症病棟の換気効率を評価し環境整備にも取り組んでいます。簡易陰圧装置や空気清浄器の管理では、医療機器と同様に定期的な管理と清掃が必要です。地域の皆さんに安心して診察・治療が提供できるよう、工学的視点で環境整備にも努めています。

💡 コロナ禍における CE からの一言アドバイス 💡

空気清浄器の選び方で最も重要なのは？

お部屋の 2 倍以上の適応畳数で選ぶことです。

商品に表記されている適応畳数は、「規定の粉塵濃度の汚れを 30 分間で清浄にできる広さ」のことをいいます。使用しているうちにフィルター性能などが年々落ちていくことを考慮して使用する部屋の 2 倍以上の適応畳数を目安に選ぶと安心です。

住宅での上手な換気方法

換気とは、部屋の中の空気と外の空気を入れ替えることで、部屋の空気中の汚染物質を部屋の外へ出したり薄めたりすることです。

1. 住宅の 24 時間換気システムを正しく使いましょう

ファンなどのフィルターはマメに清掃し、換気量を維持しましょう。

2. 窓を開けて空気の通り道を作りましょう

1 時間に 10 分間 1 回窓を開けて換気をするより、1 時間に 5 分間 30 分毎に換気を行った方が、効果が高くなります。

3. 台所の換気扇を活用しましょう

住宅で特に排気量が大い台所の換気扇を運転することで効果的に換気ができます。

また、換気扇のように、窓の外へ空気を出すことが上手な換気になります。扇風機などを使う場合には、部屋の空気を外に出すイメージで、空いている窓に向けると効果が高くなります。

🌸 放射線室より 🌸

🌸 3D マンモグラフィ

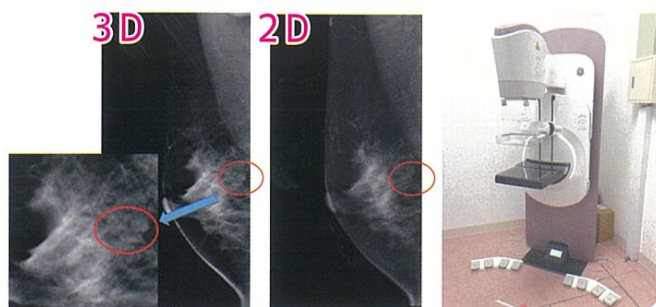
放射線室ではマンモグラフィ装置を更新しトモシンセシス、3D マンモグラフィ画像を撮影できるようになりました。3D マンモグラフィでは、従来 1 方向からの撮影だったものを、多方向から連続的に撮影をすることで立体的データ (3D データ) を取得し、このデータから乳房を薄くスライスしたような写真を何枚も作ることが可能です。特に、旧来装置では苦手とされる、若い女性の高濃度乳腺に対し飛躍的に観察がしやすくなりました。

3D マンモグラフィは体に優しく、精度が高く、早期乳癌発見に有用な検査です。女性の放射線技士が対応しています。健康診断・人間ドックの申込時には是非ご予約ください。

お問い合わせ先：総合検診センター 055-226-5201

月～金 9:00～16:50

土 9:00～12:40 (第4土曜日を除く)



レスパイト入院のご案内

甲府共立病院では、2021年4月よりレスパイト入院の受け入れを開始しました。
地域包括ケア病棟では、在宅介護をされている介護者の休息をはじめ、病気や怪我、出産、旅行、冠婚葬祭など家庭の事情により一時的に在宅看護が困難となる場合に入院の受け入れを行っています。

【ご利用いただける方】

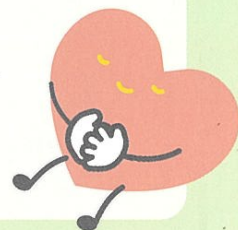
- ◆ 在宅医から要請がある方
- ◆ 介護保険によるショートステイ利用が困難な方
- ◆ 在宅で医療管理が必要な方
人工呼吸器使用や在宅酸素療養中、経鼻・胃瘻等による栄養管理、インスリンの管理
人工肛門管理、褥瘡処置、痰吸引などが必要な方
- ◆ 定期透析を行っている方
- ◆ その他、ご相談・ご要望に応じて対応いたします

【レスパイト入院の特徴及びお願い】

- ◆ 入院日数：原則 3日～10日間
- ◆ 入院間隔：原則最終利用日から3ヶ月
- ◆ 入院日：土日祝日、主治医の不在日を除く平日（入院：10時頃 退院：10時頃）

【レスパイト入院までの流れ】

- ◆ ご利用希望日の2週間前までに、患者サポートセンター（055-226-3135 直通）へ申し込みをお願いします。申込書は、患者サポートセンターに用意してありますので、必要時はお申し出ください。甲府共立病院ホームページからもダウンロードできます。
*緊急時でもできる限り対応いたします。まずは、電話にてご相談ください。
- ◆ 申し込み後、地域包括ケア病棟入院判定会議で検討し、申込者へ連絡いたします。



患者サポートセンターより

甲府共立診療所のご案内

診療科：内科・甲状腺外科・乳腺外科・泌尿器科
整形外科・心臓血管外科・耳鼻科・小児科
皮膚科・眼科

甲府共立診療所（代表）055-221-1000
（平日・受付時間内・小児科発熱者対応問い合わせ先）
電話での対応時間 9:00～17:00

甲府共立病院のご案内

診療科：外科・肛門外科・産婦人科・精神科
緊急患者対応

※精神科は、完全予約制です。現在、新患の受け入れは中止しております。

甲府共立病院（代表）055-226-3131
（緊急受診患者・発熱者対応問い合わせ先）
24時間電話相談可

● 診療科は、日によって変動がありますので詳細はお問い合わせください ●

● 医療機関からの紹介・相談対応は、患者サポートセンターにて承ります ●

直通 **055-226-3133** FAX 055-221-0006
[対応時間 月～金 9:00～17:00 土曜日 9:00～13:00]

● 入院中の患者に関する退院支援等の問い合わせ ●

直通 **055-226-3135** [対応時間 月～金 9:00～17:00 土曜日 9:00～13:00]

【休診】 木曜日の午後・土曜日の午後・第4土曜日・日曜・祭日・5月1日・年末年始（12月29日～1月3日）



入院までの流れ

受付

地域連携室に保険証・紹介状をご提示ください

診察

紹介外来担当医師の診察を受けます

相談

患者様と入院の具体的な内容を確認します

説明・処置

看護師が入院の説明、必要な処置を行います

入院

病棟のベッドが用意できるまでお待ち頂く事があります

- ① 患者様の氏名
- ② 生年月日
- ③ 病名・病態
- ④ ADL 状況
- ⑤ 認知症の有無

病状によっては、甲府共立診療所で診察を行うこともあります。スムーズな入院受け入れのため、右記のような情報をお尋ねしますのでご了承ください。